MIEC通信 ㊥

2025 年 11 月 8 日　文責）小野啓二

先日の新聞報道によれば、胆振管内の児童・生徒を対象とした直近の学力調査において、全国平均を下回る科目が複数散見されたとのことでした。地域の子どもたちの“今”を知るこのデータを目にして、学習塾を営む者として、正直に申し上げて「悔しい」気持ちがよぎりました。
この悔しさを、単なる反省で終わらせることなく、地域の未来を担う子どもたちの可能性を信じ、この現状を「課題」として真正面から受け止めて日々の指導のエネルギーとすることが私たち塾の責務だと感じています。一人ひとりが“わかる”から“応用できる”、そして“社会につながる力”へと歩みを進めるための学びを共に創ってゆきましょう。寒さ厳しくなる季節、MIEC は学びの火を灯し続けてまいります。

MIECのしくみ【G個】

ここで今一度MIECの授業のしくみについてご紹介します。まず、塾からは生徒一人一人個別に宿題を出します。進度も学力も意欲も志望高校もまちまちですから、宿題の出し方は本当に一人一人異なります。そして塾では、生徒たちが自宅でやってきた宿題について、まず質問を受け教えます。質問が無い場合でも「本当に理解しているのか」「知識は定着しているのか」を先生がチェックします。このチェックをパスしない限り進度表にはハンコを押しません。チェックのレベルは生徒毎に異なります。その生徒の実力や志望高校や意欲などを総合的に判断の上でチェックを進めています。

宿題のチェックを授業中に終わらせるのが理想ですが、なかなかそうはいかずに宿題が残ります。では、なぜチェックが進まないのか？いくつかのパターンがあります。

◎　パターン１　：　宿題を自宅でやらなかった場合。

「部活動の疲れ」「病気」「学校の宿題優先」など事情がある生徒は別として、「やろうと思えばやれた」と判断した場合に限り、私から注意をしています。ここで注意したいのはMIECでは「わからないから宿題をやってこなかった」という理由を認めていません。わからない場合でも、その部分に「？」マークをつけて質問してくれれば宿題をやったことになると説明しています。ただし、質問する

には、少なくとも問題文を読んでいなければなりませんし、辞書や教科書など自分でできる範囲で調べておく必要はあると思います。

◎　パターン２　：　質問が多く、教えてもらう時間が長くなりチェックする時間が少ない。

これはあまり問題ではありません。質問され教えている過程でその生徒の様子の変化から「ああ、わかってくれたな」ということがリアルタイムで確信できますから、あとはわずかな時間でチェックは終わるはずです。ただし、社会や英語のような知識の定着が前提の内容であれば、憶えていなければチェックは進みません。MIECでは「あとは自分で憶えておいてください」という生徒任せ体制は極力避けています。

◎　パターン３　：　宿題をやってあるが、理解度や知識の定着度が低いためやり直しになる。

このパターンが最も問題を抱えることになります。生徒は「宿題をやりました」というがチェックが進まないわけです。例えば英語で、「宿題の単語の練習をしてきました」と言い、確かにノートにはきちんと練習されています。しかし、いざチェックをしてみると、スペルミスが多かったり発音ができない状態であったりします。また、数学ならば「ワークをやってきました」と言いますが、理解しているならば解けるはずという類題をだしてチェックしてみるとまったく解けない状態。よく聞いてみると答えを丸暗記しているだけであったりします。結局塾で１からやり直しということになるので進度がはかどらないということになり、宿題が残ってしまうわけです。最大の問題は、生徒自身は「自分は宿題をやってあるのだ」「自分は勉強しているのだ」という錯覚をしていることにあります。集中せずにノートに何度英単語を書いても頭には残りません。自分の力で解いてみるんだという意欲がなければ数学の力はつきません。このパターンの生徒には「これ以上宿題は増やさないから『やってある』という宿題をもう一度しっかりやり直してきてごらん」と言っています。

［MIECの進度表とか、ハンコってなに？？］

MIECでは各生徒の学習内容を全て進度表で管理しています。塾で使用する「マスター進度表」と生徒が持ち歩く「自分用進度表」があります。各生徒が授業の最後に今日進んだ部分などを「マスター進度表」から「自分用進度表」に書き写すというルールになっています。お家では自分用進度表をご覧いただけます。生徒によって正確に転写できていない場合、お越しいただければいつでもマスター進度表を閲覧できます。進度表では以下のことがおわかりいただけますので、テストの結果を待つまでもなく、「どれほどの勉強がわかっているのか」はかなり高い確率で知ることができます。

①　「学校授業の進度」・・・各生徒のクラスで行われている授業が、５教科の教科書のページ

でわかります。進んだところには□の中に赤丸がしてあります。

② 「MIECからの宿題」・・・□の中に、→のようにある青い矢印が各生徒の宿題です。
通常授業の日に、次回の通常授業までの宿題として、個別に状況を考慮して出します。

③ 「やってありマーク」・・・ 宿題の→の中に鉛筆で小さな丸がしてあります。これは生徒が「この宿題はもうやってあります」ということを意味しています。

④ 「MIECでチェック済み」・・・→の中に赤丸がしてあります。マスター進度表では講師名入りのハンコがついています。

[進度表の見方のコツ]

◎ 学校進度に対してどれほど学習は追いついているのか。

◎ 教科書や学校ワークブック以外の塾のテキストはどれほど活用できているのか。

◎ 宿題はどれほどやってあるか、いないか。

◎ 「やってある」という宿題がどれほどたまっているのか。

★ テスト対策中の期間は宿題の量が普段より増えます。

★ 単元テストや定期テスト範囲は学校や先生によってまちまちですが、柔軟に対応しています。普段MIECで使用していない教材(例えば学校の先生からもらった対策プリント、資料集など)を取り入れて指導しています。各中学校の過去問題もここで指導します。

[なぜMIECの宿題は「多い」と言われるのか?]

それは、学校の教科書や学校の問題集まで含めているため(普通の塾の宿題は塾専用のテキストのみ)、そしてMIECではその学習の「消化」を重視するからだと思います。 MIECは教科書や学校の問題集から敢えて「MIECの宿題」として出すのです。生徒にとって、学校の宿題ならば理解していなくても体裁よく書いておけば宿題完了となるでしょう。ところが MIEC では「消化」をして完了ですので、わからないところはどこがどのようにわからないのかの質問を準備し、わかる部分は暗記・定着させてくることが必要です。作業的にこなすだけでは終わらない宿題です。つまり、MIECでの「授業=消化」とは、疑問点を質問してスッキリし、果たして自分の理解と暗記が身についているのかを講師がチェックすることなのです。

[なぜMIECの宿題が「終わらない」(ハンコがつかない)のか??]~「消化」を具体的に~

いつもMIECの授業中に何をやっているかというと、生徒がやってきた宿題の[QC]です。Qは質問、Cはチェックです。 優先順はQ⇒Cで、Qで教えてもらってから、Cで本当にわかったかどうか調べられるというスタイルです。本当にわかっていたらマスター進度表にハンコを押します。「本当

にわかっている」とは・・・こういうことです。

＜英語の例＞たとえば英単語の「be from～」を「～の出身」と暗記しているだけではNGで、「それを使って、『私は伊達出身です。』と書いてごらん」と問題を出し、「I am from Date.」と書けてOKでハンコがつきます。生徒によっては「I be from date」などと間違えます。そうすると、be 動詞の解説、地名と人名は大文字で書き始めるルール、文末にはピリオドを、という指導が必要になります。そして、その後、生徒は自分の席でそれをすぐに復習します。またチェックに来ます。「ではわかったなら『あなたは札幌出身です。』と書いてごらん。」と類題を出します。生徒によっては、「You am from Saporo.」と間違えます。すると、もう一度 be 動詞の説明と、ヘボン式の説明で時間を費やします。
更に、「You are　は知っていた！」という生徒の場合はポカミスなのですが、それでも「では、『彼らは札幌出身です。』と書いてごらん。」というと、「He　are from sapporo.」などとポカミスを繰り返し、ハンコがつくまでかなり時間がかかります。もちろん我々講師はポカミスでも「未消化」と判断しハンコは押しません。

＜数学の例＞

例えば、（－5）^{2} の計算問題で、25　と答えだけ書いている生徒に、「途中計算は？」と聞くと、－（5×5）などと書くと、「それを計算して25にはならないよ。どうして25になったの？」と聞くと「覚えていたから」などと答えます。すると、（－5）×（－5）を説明すると同時に、「こういうときに、『この途中計算はどうなりますか？』などと質問すればいいんだよ。」と質問の仕方を教えたりもします。
また、半径acmと、半径 b cmの同心円（a＜b）のドーナツ型の面積を文字を使って求める問題で、「$\pi b^2 - \pi a^2$」と正解を書く生徒のCで、「これはどうやったの？」と聞くと、「覚えてたから・・・」と言います。「大きい円の面積のπb^2 から、小さい円の面積のπa^2 を引いて求めたんだよ。」というと、首をかしげています。よく聞くと、円の面積の公式「πr^2」を知らなかったという事実が判明し、公式の復習から教えることになります。
このように、ハンコをもらうまでに時間のかかる生徒さんは、質問ができないこと、わかったつもりになってしまっていることが原因です。生徒さんによっては一つの問題でも小学校内容まで掘り下げて教えることもあり、大変時間がかかります。せめて質問をしてくれると、教えるべき内容がすぐにわかるのですが、質問ができない生徒さんでは、どこがわからないかを捜し出すだけで時間を費やします。**MIECとして指導時間の拡大は厭いません。ただ、時間のかかる生徒さんの原因を保護者様に詳しく知っていただき時間がかかることをご納得いただきたい、そして月謝料金内の修業に来て教えるためのチャンスと十分なお時間をいただきたいだけです。**
ここで、ハンコを押せるスピードについての傾向をまとめてみました。
●早くハンコがつく生徒ほど、Qが多い。※逆であるように思えますが、事実です。

●Qが多い場合はたくさん教えることになるので、Cでは勘ぐる必要なくスムーズにハンコがつく。

●Qをあまりせずに Cを急ぐ生徒は「早くハンコをもらいたい！」という焦りが先立っているため、中身の薄い学習になっている。

●Cで理解不足や暗記不足で自席に戻される生徒には、次のCでも講師は「まだわかっていないのではないか・・。」と慎重になるので、Cにより時間をかけることになりハンコがなかなかつかない。

冬期講習会について

【対象】全員参加。

【内容】 中１ ： １・２学期の復習 ※範囲が狭い今のうちに固めます。

中２ ： 中１～中２の２学期までの復習 ※中学の折り返し地点。

中３ ： 高校受験対策。

【日程表】

日程表		12/25	26	27	28	29	30		1/4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
コマ	時間帯	木	金	土	日	月	火		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
③	13:40～14:30		小	小		小	小		小	小		小	小	小	道コン中①②	道コン小/中③					
④	14:40～15:30		小	小		小	小	年末年始休業	小	小		小	小	小							
⑤	15:40～16:30	小	③	③		③	③		③	③		③	③	③				小	小		
⑥	16:40～17:30	小	③	③		③	③		③	③		③	③	③				小	小		
⑦	17:40～18:30	③	①	①	休	①	①		①	①	休	①	①	①			休				休
⑧	18:40～19:30	③	①	①		①	①		①	①		①	①	①							
⑨	19:40～20:30	③	②	②		②	②		②	②		②	②	②							
⑩	20:40～21:30	③	②	②		②	②		②	②		②	②	②							
⑨	19:40～20:30		高			高				高				高					高		
⑩	20:40～21:30		高			高				高				高					高		

小学生＝「小」より選択 ／ 中１＝① 中２＝② 中３＝③ ／ 高校生英数個別指導＝「高」

【期間】上記日程表の通り、12/25 日（木）～1/15（木）が講習会期間です。

◆12 月度の通常授業は 12/20（土）が最終日で、12/21（日）～24（水）はお休みです。

◆来年 1 月度の通常授業は 1/20（火）からスタートです。

◆12 月度の 1 週間分と 1 月の 2 週間分の合計 3 週間分の通常授業は講習会にて振替とさせていただきます。

◆また、9/30（火）・10/29（水）・30（木）・31（金）・11/29（土）の第五週目の振替休日一週間分については上記振替 3 週間分から 1 週間分差し引くことで消化させていただきたくご了承ください。従いまして、実質的に通常授業の講習会での振替は 2 週間分です。

★学校の冬休み期間が短くなった影響もあり、講習会コマ数と通常授業振替を減らすことで対応しております。

【料金システム】(税込)

講習料金	中1・中2	中3
1コマ 50 分	1，760円	1，870円

◆中①②全員 18 コマ、中3全員 22 コマの選択です。※学校の冬休み期間短縮に適応。

◆全員、国数社理英の5教科指導となります。※いつもの指導教科の進捗が良い場合に他教科を増やします。そして、いつもの冬宿題が終わった生徒さんは 12/25 より前であっても講習会内容に移って先へ進みます。

◆講習料金は、2週間分の通常授業料金を差し引いた料金となります。※1月分料金通知書に明記します。

≪例 1≫　～普段はG個週 4 コマの中 1 生徒さんの場合～

・ 講習料金 31,680 円から月謝 17,600 円の 4 分の 2 を差し引くと・・・

31,680 円－8,800 円＝22,880 円(講習料金)です。

≪例 2≫　～普段はG個週6コマの中2生徒さんの場合～

・ 講習料金 31,680 円から月謝 23,100 円の 4 分の 2 を差し引くと・・・

31,680 円－11,550 円＝20,130 円(講習料金)です。

≪例 3≫　～普段はG個週6コマの中3生徒さんの場合～

・ 講習料金 41,140 円から月謝 24,200 円の 4 分の 2 を差し引くと・・・

41,140 円－12,100 円＝29,040 円(講習料金)です。

■教材・・・中3はすでに配布済み『ビルダー』をメイン教材とし、高校入試過去問題(5年分)や実践模擬試験問題などを加えます。中1中2は通常授業で使用している『ベーシック』に講習会テキストを加える予定です。※生徒さんの進捗状況に合わせて支給タイミングは異なります。個別のご料金通知書には明記します。

【特典】

◆お友達やご兄弟姉妹を紹介していただいた場合、一人紹介につき紹介した塾生の講習料金を10%割引致します！［二人で 20%引き、五人で半額］ ※紹介されたお友達やご兄弟姉妹は 20%割引となる、みんなハッピーシステムです。

★チラシの「冬得キャンペーン」は新入生対象となっております。皆さまMIEC塾生の料金は元値をお安く設定しておりますのでご了承ください。

【修業について】

講習会中も、自分の講習コマ以外のコマで修業ができます！　人数の偏りが少ないコマでは通常授業のように指導をします。**※修業は自主的な予約が必要です。**

【講習会の申込について】

◆全員参加のため、お申込みは不要です。

★毎日の「修業」の運営のためには、皆様の講習会への参加が前提となっております。ご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

【欠席・遅刻の対応】

◆欠席や遅刻の振替はどのような理由でも行いません。修業で穴埋め願います。

【学力コンクール】★料金は一律 4,500 円（税込）です。

◆中１中２は 1/10、中３は 1/11 です。詳細は生徒へ配布の『手引き』でお知らせします。

★中１中２は自由参加ですが、できるかぎり受けましょう。**※12 月 13 日（土）までに不参加のお申し出が無い場合、自動的に参加となり、料金のご返金はできません。ご了承ください。**

★中３は全員参加でお願いします。また、期日以外での振替受験が可能です。ご希望の方はラインでお問い合わせください。※振替受験は二次処理となます。二次処理では、個人成績表は変わりなく出力されますが、総合資料（成績優秀者の冊子）に名前が載りません。ご了承ください。

do-con 北海道学力コンクール

冬宿題について

学期末恒例の「冬宿題」を各生徒に出します。「冬宿題」とは「冬休みに入る前にやるべき学習のまとめ宿題」です。冬宿題の分量や教材は生徒さん個別に異なります。まとめて早めに宿題として出すことで、MIEC 最終日の 12/20 までに終えることを目標としてもらい、学校でのテストもなく、あとは冬休みを待つばかり・・・という勉強から遠ざかりがちなこの時期に緊張感を与えます。ご家族の皆様におかれましても以下の冬宿題ルールをお知り置きいただきたいです。

- 冬宿題は、指導教科の各学年の二学期で修了するべき学習内容から個別に分量を変えて、11 月下旬から 12 月上旬に出します。
- 冬宿題は、二学期最終日の**12月 20 日（土）までに通常授業と修業の利用によってできるだけ早く終了させるもの**とします。

●もし12／20（土）までに終了しなかった場合、二学期に学習すべき内容を取りこぼし、以後の成績向上が難しくなる可能性があります。 12 月に入りましたら「冬宿題はいつ終わりそう？」「修業を予約したら？」 などと声を掛けてあげてください。

●もし冬宿題が 12/20 より早く終了した場合、冬期講習会の内容を先取りします。

●もし 12/20（土）までに終えられなかった場合、残りの冬宿題は、冬期講習会期間中の修業を予約して取り組んでもらうことになります。

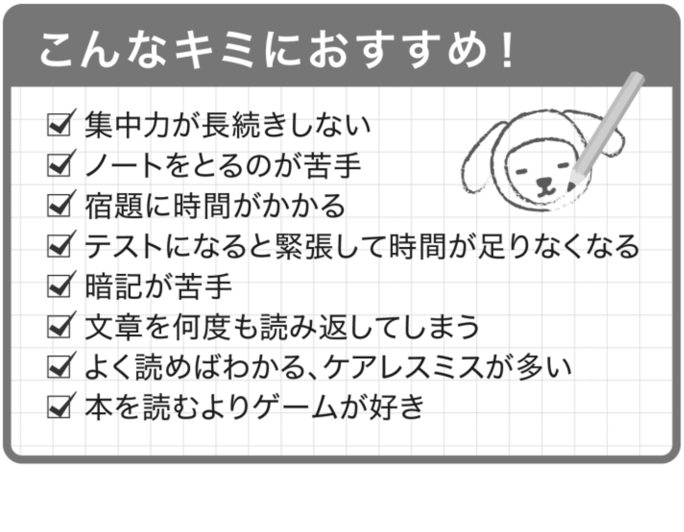
MIECの『英語速読』

まだ英語速読を体験していないＭＩＥＣ生の皆さんに、以下のＭＩＥＣ生速読導入特別キャンペーンを実施します。

ＭＩＥＣ生英語速読特別キャンペーン

① 冬期講習会期間中に1回、英語速読を無料で体験してもらいます。

② 1月以降、継続となった場合、1月度の英語速読料金一ヶ月分を免除いたします。
★2月度からの料金は、4,620 円/月となります。



オンライン修業　OS

対面式の指導が最も効果的であることは疑いありませんが、
今後もコロナに限らずインフルエンザや災害時には、ZOOMで
生徒さんと繋がり続けていこうと思います。
ここでお願いです。

☑まだオンライン修業（OS）を体験していない人はトライしてください。（もしもの時のために）
☑オンライン修業の要領を忘れてしまわないように、月に１回はOSを予約しましょう。
☑次のシステムの準備が最低限必要です。

① インターネット接続（ブロードバンド有線またはワイヤレス Wi-Fi）
② パソコン・スマホ・タブレットなど。
③ スピーカーとマイク（内臓または USB プラグイン・ワイヤレス Bluetooth）
④ Web カメラ（内臓または USB プラグイン）

☑次の準備ができればより快適です。

①パソコン（Windows/Mac）※画面が大きい方が快適です。
②第二カメラ（手元カメラ・書画カメラ）※生徒さんの手元を映します。
③ ヘッドセット（マイクとスピーカーの代わり）※音声がクリアーです。

指導教科について

現在の MIEC での指導教科の追加、変更などのご希望はありませんか？　日々指導している講師として、各生徒さんに相応しい教科選択のアドバイスもさせていただきます。 ご検討の方は是非ご相談ください。

その他の連絡事項

１、いつも送迎、本当にご苦労様です。MIEC駐車場のご利用につきまして、以下の点について、ご理解・ご協力戴きたく、切にお願い申し上げげます。事故が起こってからでは遅いです。

①駐車場内は、時速10km以下の徐行運転でお願い致します。

②夜間はヘッドライトを切ってお入りください。

③バックで整然と停めてください。

④授業時間中はエンジンを切ってお待ちください。※ご事情でエンジンをつけたままお待ちの場合、教室からできるだけ離れた道路側に停めて下さい。

⑥MIEC駐車場入り口付近の一般道でも、交通ルールを守り、節度ある運転をお願いします。

⑦契約車専用スペースのご利用はご遠慮ください。

◆細かい注意をさせていただくことを大変恐縮に思いますが、全ては皆様のお子様の学習環境を守るためです。何卒ご理解・ご協力願います。　「情けは人の為ならず」

２、連絡ツールとして LINE のご登録をお願いしております。「学習塾 MIEC」を友達に追加してくださいますよう、宜しくお願い致します。

◆グループトークではありません。MIEC と保護者様や生徒さん一人ひとりとのトークです。

◆以下の 2 パターンの中から、「MIEC」を友達に追加してください。

①MIEC のトーク ID⇒　info@miec　　　②QR コード⇒

３、MIECをご愛好いただいている皆様からのご紹介は、他のどんな広告・宣伝よりも影響力があり、なんと言いましても私どもMIECスタッフの誇りにつながります。ご友人、お知り合い様等へのご紹介をどうぞ宜しくお願い致します。

※友達紹介キャンペーン実施中です！

４、指導教科の追加のご希望はございませんでしょうか。※教科追加キャンペーン実施中です！

５、MIECの中学生通常授業は**１２月２０日（土）が二学期通常授業最終日で、三学期は１月２０日（火）より開始**です。

MIEC個別懇談会のご案内

直接保護者の皆様とお会いして、お子様についてお話しさせていただくことは、お互いに非常にメリットがあると確信しております。 保護者様と塾の情報交換は、私どもの指導に大いに役立つことはもちろん、懇談を重ねることで生徒さんの学習スタイルが改善されたりするケースもございます。
お忙しい中恐縮ですが、どうかお時間を頂き、お越しいただけますよう、宜しくお願い致します。

◎ 対象 ： 塾長（小野）や担当講師との懇談ご希望の保護者様。

◎ 内容 ： ◆お子様の学習状況に関する情報交換。

◆コースの再検討（指導教科について、コマ数について、など）

◆冬休み中の調整について。

◆進路についてなど。 その他全般ご相談。

◎ 日時 ： **１１月１１日（火）～１２月６日（土）** の

※午前 11 時以降、授業時間以外で調整させていただきます。

※学校での懇談前にどうぞご利用ください。

※定期テスト・学力テスト・単元テストについて不安な方はその前にどうぞ。

※長期間行いますが、原則 1 日 1 組と致しますのでご了承ください。

◎ 申込 ： いつものラインでお願いします。

※先着順に時間が埋まってしまいます。お忙しい方ほど、早めのお申し込みをおすすめしております。

最後までお読みいただき、誠にありがとうございました！ また、お願いごとばかりで恐縮ですが、生徒さんたちの学力向上のために講師スタッフ一堂邁進して参りますので、今後ともご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。